

## 伊達商工会議所 景気動向調査 報告書 (令和4年度第一四半期)

### 1. 目的

当商工会議所会員である中小企業の景気の動向を把握し、今後の中小企業施策を企画・立案するに当たり必要な情報として活用することを目的に、景気動向調査を実施しました。

### 2. 調査対象

中小企業基本法で定義する中小企業者で、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業（以下「調査対象業種」という。）に属する会員の中からそれぞれ従業員の数が概ね5人以上のところを抽出し、合計79件を対象としました。対象とした先は固定し、原則変動させないものとします。

なお、調査票の「業種別回答状況」については以下の通りです。

	調査対象企業数		調査回答企業数	
	件数	構成比	件数	回答率
製造業	7	8.9%	7 (7)	100.0% (100.0%)
建設業	31	39.2%	29 (30)	93.5% (96.8%)
卸売業	5	6.3%	5 (5)	100.0% (100.0%)
小売業	17	21.5%	17 (16)	100.0% (94.1%)
サービス業	19	24.1%	17 (17)	89.5% (89.5%)
合計	79	100.0%	75 (75)	94.9% (94.9%)

※（ ）内は前回調査時（令和4年1月～3月期）の数値です。

### 3. 調査内容

中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」の調査項目をもとに、調査対象業種全てにおいて調査結果が比較可能な項目である業況（自社）、売上額（建設業は完成工事（請負工事）額）、採算（経常利益）、資金繰り、従業員（含 臨時・パート）について、前年同期や前期と比較した今期の状況と来期の見通しについて調査しています。

なお、業況（自社）、採算（経常利益）、従業員（含 臨時・パート）の各項目については、過去との比較だけではなく今期の水準についても調査しました。

また、今期直面している経営上の問題点については、業種ごとの特性に応じた回答項目を設け、問題点の把握に努めています。

### 4. 調査期間

4月～6月（第一四半期）、7月～9月（第二四半期）、10月～12月（第三四半期）、1月～3月（第四四半期）まで、3ヵ月を一つの単位として、四半期毎に調査を実施します。

今回の調査時点は令和4年6月、令和4年4月～6月期実績と令和4年7月～9月期の見通しについて調査しました。

### 5. 調査方法

原則、第一四半期は6月、第二四半期は9月、第三四半期は12月、・第四四半期は3月の初日（1日）に業種別の調査票を調査対象先に郵送し、調査票を郵送した月（例：第一四半期の場合6月）の末日までに、ファックスにて回答をいただくことにしました。

なお、調査対象先の希望により、調査票をメールで送信したところにつきましては、メールにて回答（返信）をいただいております。

## 6. 分析手法

DI という手法により分析しました。

### 【DI とは】

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況、あるいは今期と比べた来期の見通しにおいて、「増加（上昇、好転）」と答えた企業割合から「減少（低下、悪化）」と答えた企業割合を差し引いた値です。

例えば、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」と答えた企業の割合が30%、「不変」と答えた企業の割合が60%、「減少」と答えた企業の割合が10%となった場合、DI 値は $30-10=20$ ポイントとなります。

DI は0 を中心として100 と▲100 の間で変動します。0 を基準としてプラスの値は景況が上向き傾向の企業割合が多いことを示し、マイナスの値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示します。

従って、DI は強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを示すものであり、売上額などの実数値の上昇率とは異なります。

## 7. 調査結果

### (1) 業況判断DI

	今期結果 4年4月～6月期			来期見通し 4年7月～9月期	
	今期の水準 4年4月～6月期	前期比 4年1月～3月期に比べ	前年同期比 3年4月～6月期に比べ	今期比 4年4月～6月期に比べ	前年同期比 3年7月～9月期に比べ
	製造業	▲57.1 (▲57.1)	▲42.8 (▲57.1)	▲42.8 (▲42.8)	▲28.5 (▲85.7)
建設業	▲6.9 (▲23.3)	0.0 (▲30.0)	0.0 (▲20.0)	▲6.9 (▲30.0)	0.0 (▲40.0)
卸売業	▲20.0 (▲80.0)	20.0 (▲80.0)	0.0 (▲80.0)	▲40.0 (20.0)	▲40.0 (▲40.0)
小売業	▲35.3 (▲56.3)	▲23.6 (▲31.2)	▲29.4 (▲62.5)	0.0 (▲12.5)	▲5.9 (▲37.5)
サービス業	▲17.6 (▲52.9)	35.3 (▲35.3)	17.7 (▲41.1)	11.7 (11.8)	5.9 (▲11.8)
全業種	▲21.3 (▲44.0)	0.0 (▲37.3)	▲6.7 (▲40.0)	▲5.3 (▲18.7)	▲6.6 (▲34.7)

※ ( ) 内は前回調査時（令和4年1月～3月期）の数値です。

#### ① 今期の業況判断

今期（令和4年4月～6月期）の水準は、全業種DI（「良い」－「悪い」）値で▲21.3ポイント（前期差22.7ポイント増）となり、マイナス値ではあるものの、前回調査時（令和4年1月～3月期）より改善した。しかしながら、これで13期連続のマイナスとなっている。

業種別では、今期も全業種でマイナスとなった。コロナ禍により経済への影響が出始めた令和2年1月～3月期以来、10期連続の全業種マイナスとなっている。特に小売業は、▲35.3ポイント（前期差21.0ポイント増）と、本調査開始以来17期連続のマイナスとなった。

前期（令和4年1月～3月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で0.0ポイント（前期差37.3ポイント増）と、前回調査時より好転した。令和2年7月～9月期以来、7期振りにマイナス値が解消されている。

業種別では、卸売業・サービス業でプラスに転じ、建設業でマイナス値が解消された。

前年同期（令和3年4月～6月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲6.7ポイント（前期差33.3ポイント増）と、こちらもマイナス値ではあるものの、前回調査時より改善した。しかしながら、これで14期連続のマイナスとなっている。

業種別では、サービス業でプラスに転じ、建設業・卸売業でマイナス値が解消された。小売業でもマイナス値の改善は見られるものの、前年同期は新型コロナ第4波にあり、行動制限や特定の飲食店の営業自粛などの影響もあったことから、実質的に改善したとは言えない。特に小売業では、本調査開始以来、17期連続のマイナスとなっている。

## ② 来期の見通し

今期（令和4年4月～6月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲5.3ポイント（前期差13.4ポイント増）と、改善が見られた。しかしながら、これで12期連続のマイナスとなった。

業種別では、卸売業▲40.0ポイント（前期差60.0ポイント減）を除き、改善の傾向が見られた。ここからは、新型コロナウイルス感染の状況が落ち着き、業況が改善するという期待がうかがえる。

前年同期（令和3年7月～9月期）比は、全業種D I値で▲6.6ポイント（前期差28.1ポイント増）となり、こちらも改善が見られた。しかしながら、これで15期連続のマイナスとなっている。

業種別では、サービス業でプラスに転じ、建設業でマイナス値が解消された。

## (2) 売上額D I

	今期結果 4年4月～6月期		来期見通し 4年7月～9月期
	前期比 4年1月～3月期に比べ	前年同期比 3年4月～6月期に比べ	前年同期比 3年7月～9月期に比べ
	製造業	▲71.4 (▲57.1)	▲14.3 (▲42.8)
建設業	▲10.4 (▲23.3)	10.3 (▲26.7)	0.0 (▲53.3)
卸売業	20.0 (▲80.0)	▲20.0 (▲80.0)	▲40.0 (▲60.0)
小売業	▲29.4 (▲18.8)	▲17.7 (▲50.0)	5.9 (▲25.0)
サービス業	29.4 (▲47.0)	17.7 (▲41.1)	0.0 (▲11.8)
全業種	▲9.3 (▲34.7)	1.3 (▲40.0)	▲5.3 (▲38.7)

※（ ）内は前回調査時（令和4年1月～3月期）の数値です。

## ① 今期の売上の動向

前期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲9.3ポイント（前期差25.4ポイント増）と改善した。

業種別では、卸売業・サービス業でプラスに転じ、建設業でマイナス値が縮小した。製造業・小売業では悪化が見られた。

前年同期（令和3年4月～6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で1.3ポイント（前期差41.3ポイント増）となり、本調査開始の平成30年4月～6月期以来、16期振りにプラスに転じた。

しかしながら、前年同期は新型コロナ第4波にあり、行動制限や特定の飲食店の営業自粛などの影響もあって、実質的に改善したとは言えない。

業種別では、建設業・サービス業でプラスに転じ、製造業・卸売業・小売業でマイナス値が縮小した。このことから、単に数字だけを見れば全業種で改善したこととなる。

## ② 来期の見通し

前年同期（令和3年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲5.3ポイント（前期差33.4ポイント増）となり、前回調査時と比べ改善した。しかしながら、これで15期連続のマイナスとなる。

業種別では、小売業で5.9ポイント（前期差30.9ポイント増）とプラスに転じ、建設業0.0ポイント（前期差53.3ポイント増）・サービス業 同（前期差11.8ポイント増）でマイナス値が解消された。製造業▲42.8ポイント（前期差14.3ポイント増）・卸売業▲40.0ポイント（前期差20.0ポイント増）でもマイナス値の改善が見られる。ここからは、新型コロナウイルス感染の状況が落ち着き、売上が増加するという期待がうかがえる。

### (3) 採算（経常利益）DI

	今期結果 4年4月～6月期		来期見通し 4年7月～9月期
	今期の水準 4年4月～6月期	前年同期比 3年4月～6月期に比べ	前年同期比 3年7月～9月期に比べ
	製造業	▲57.1 (▲71.4)	▲71.4 (▲71.4)
建設業	17.2 ( 3.4)	6.9 (▲20.0)	▲13.8 (▲46.7)
卸売業	▲20.0 (▲60.0)	0.0 (▲80.0)	▲40.0 (▲60.0)
小売業	0.0 (▲25.0)	▲35.3 (▲56.2)	▲23.5 (▲25.0)
サービス業	29.4 (▲5.9)	0.0 (▲58.8)	▲17.7 (▲17.7)
全業種	6.7 (▲16.0)	▲12.0 (▲45.3)	▲22.7 (▲40.0)

※（ ）内は前回調査時（令和4年1月～3月期）の数値です。

#### ① 今期の採算（経常利益）の動向

今期（令和4年4～6月）の水準は、全業種DI（「黒字」－「赤字」）値で6.7ポイント（前期差22.7ポイント増）となった。これは、令和2年10月～12月期以来、6期振りのプラスである。

業種別では、建設業・サービス業でプラスとなり、小売業でマイナス値が解消された。製造業・卸売業はマイナス値だが改善が見られる。しかしながら、製造業はこれで14期連続のマイナスだ。「今期直面している経営上の問題点」として「原材料価格の上昇」が今期も最上位にあがっており、販売価格に転嫁できず利益が圧迫されているようだ。

前年同期（令和3年4月～6月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲12.0ポイント（前期差33.3ポイント増）となり、マイナス値ではあるが好転した。しかしながら、これで14期連続のマイナスとなる。

業種別では、建設業でプラスとなり、卸売業・サービス業でマイナス値が解消された。製造業・小売業はマイナスで、製造業はマイナスの値が高い。

なお、製造業は14期、小売業は本調査開始以来17期連続のマイナスとなっている。

#### ② 来期の見通し

前年同期（令和3年7月～9月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲22.7ポイント（前期差17.3ポイント増）と、マイナス値に改善が見られた。しかしながら、これで本調査開始以来17期連続のマイナスである。

業種別では、2期連続の全業種マイナスで、サービス業を除きマイナス値の改善が見られるものの、全体的にはコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻、急激に進んだ円安の影響による「原油価格・物価高騰」の影響が続き、引き続き利益を圧迫すると見ている企業が多いようだ。

### (4) 資金繰りDI

	今期結果 4年4月～6月期		来期見通し 4年7月～9月期
	前期比 4年1月～3月期に比べ	前年同期比 3年4月～6月期に比べ	前年同期比 3年7月～9月期に比べ
	製造業	▲28.6 (▲42.9)	▲28.6 (▲42.9)
建設業	6.9 (▲6.7)	▲3.4 (▲6.7)	▲3.4 (▲26.7)
卸売業	20.0 (▲20.0)	0.0 (▲40.0)	▲20.0 ( 0.0)
小売業	0.0 (▲37.5)	▲11.7 (▲37.5)	▲17.6 (▲12.5)
サービス業	5.9 (▲17.6)	0.0 (▲5.9)	▲5.9 ( 0.0)
全業種	2.6 (▲20.0)	▲6.7 (▲18.7)	▲12.0 (▲18.7)

※（ ）内は前回調査時（令和4年1月～3月期）の数値です。

### ① 今期の資金繰りの動向

前期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で2.6ポイント（前期差22.6ポイント増）となり、令和元年10月～12月期以来、10期振りにプラスに転じた。

業種別では、製造業だけマイナスとなっている。

前年同期（令和3年4月～6月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲6.7ポイント（前期差12.0ポイント増）となり、引き続きマイナス値ではあるが改善が見られた。

業種別では、卸売業・サービス業でマイナス値が解消され、全ての業種で改善が見られた。

### ② 来期の見通し

前年同期（令和3年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲12.0ポイント（前期差6.7ポイント増）となり、改善は見られるものの、14期連続のマイナスとなった。

業種別では、令和3年10月～12月期以来、2期振りの全業種マイナスとなった。全体的には売上は増加するが、「原油価格・物価高騰」の影響で利益が減少し、資金繰りは厳しくなると見ている企業が多いようだ。製造業においてはこれで16期連続のマイナスとなっている。

## (5) 従業員（含 臨時・パート）D I

	今期結果 4年4月～6月期		来期見通し 4年7月～9月期
	今期の水準 4年4月～6月期	前年同期比 3年4月～6月期に比べ	前年同期比 3年7月～9月期に比べ
	製造業	▲28.6 (▲14.3)	▲42.9 (▲42.9)
建設業	▲55.2 (▲46.7)	0.0 (▲3.3)	▲6.9 ( 6.6)
卸売業	▲60.0 (▲60.0)	▲20.0 (▲40.0)	▲20.0 (▲20.0)
小売業	▲47.1 (▲43.8)	▲35.3 (▲18.8)	0.0 (▲12.5)
サービス業	▲70.6 (▲47.0)	▲17.7 (▲29.4)	11.7 (▲17.6)
全業種	▲54.7 (▲44.0)	▲17.4 (▲18.7)	▲5.3 (▲8.0)

※（ ）内は前回調査時（令和4年1月～3月期）の数値です。

### ① 今期の従業員の動向

今期（令和4年4月～6月期）の水準は、全業種D I（「過剰」－「不足」）値で▲54.7ポイント（前期差10.7ポイント減）となり、これで本調査開始以来17期連続のマイナスとなった。

業種別では、3期連続の全業種マイナスで、建設業・小売業・サービス業においては、本調査開始以来17期連続のマイナスとなった。特にサービス業▲70.6ポイント（23.6ポイント減）は、本調査開始以来、マイナス値の最大を記録し、「今期直面している経営上の問題点」として、「従業員の確保難」が全業種であがっている。人手不足が深刻だ。

前年同期（令和3年4月～6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲17.4ポイント（前期差1.3ポイント増）となり、マイナス値はわずかに改善した。

業種別では、建設業でマイナス値が解消されている。

### ② 来期の見通し

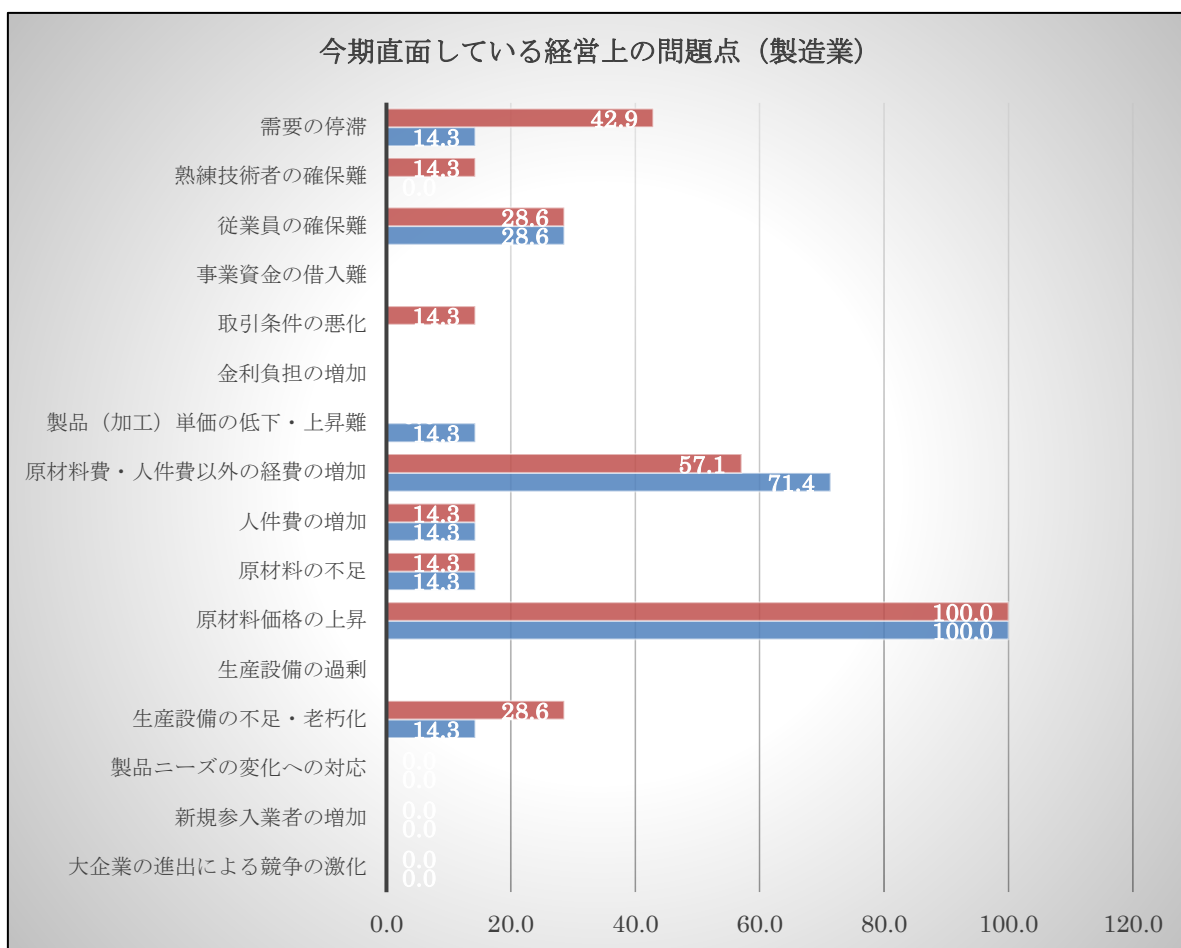
前年同期（令和3年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲5.3ポイント（前期差2.7ポイント増）となり、わずかに改善した。しかしながら、これで本調査開始以来17期連続のマイナスとなっている。

業種別では、建設業で▲6.9ポイント（前期差13.5ポイント減）と再びマイナスに転じたが、サービス業でプラス、小売業でマイナス値が解消された。

調査の結果から、コロナ禍の影響を受けながらも人手不足の状況に変わりはないようだ。

## (6) 今期直面している経営上の問題点

### ① 製造業



は前回調査時（令和4年1月～3月期）  
 は今回調査時（令和4年4月～6月期）

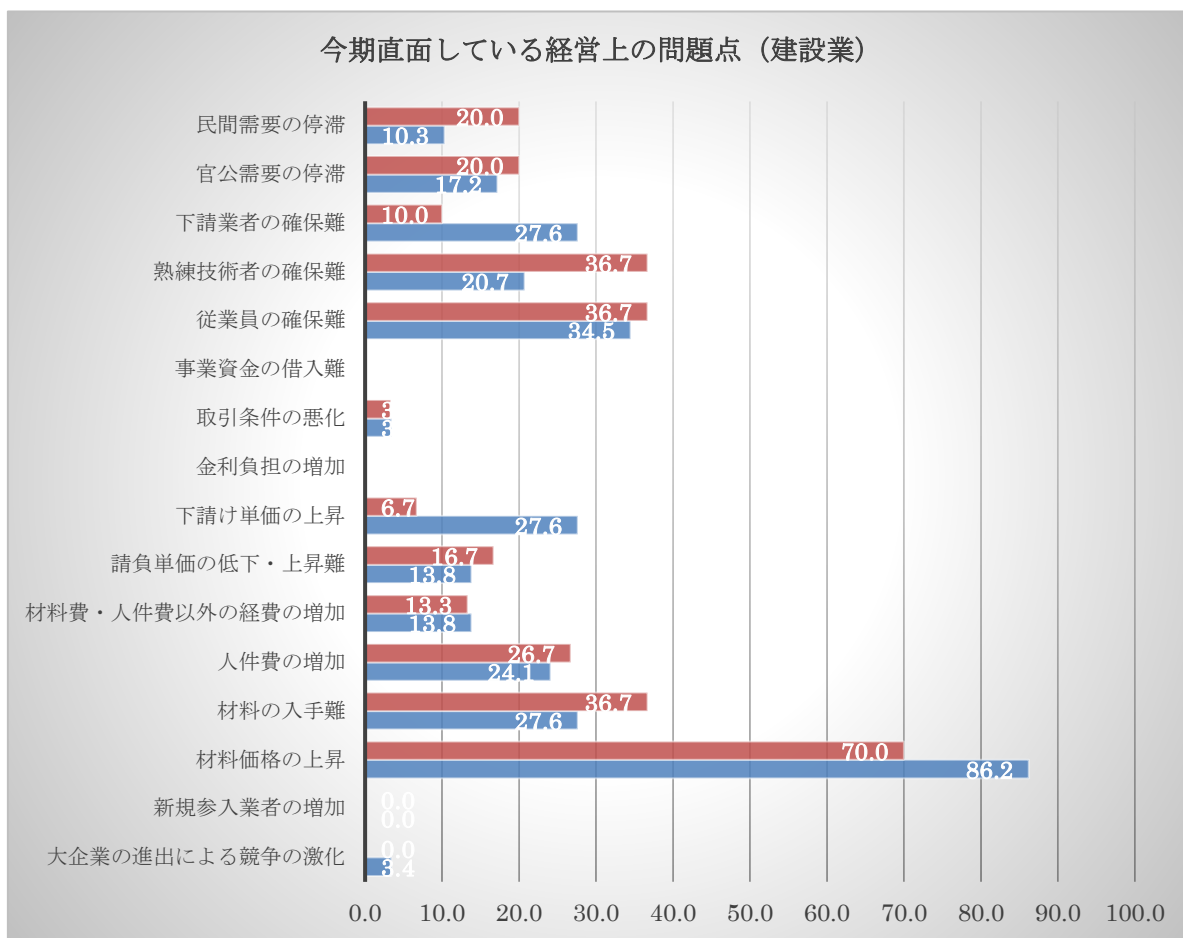
今期の製造業における経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」100.0%（前期差なし）が最も高く、「原材料費・人件費以外の経費の増加」71.4%（前期差14.3%増）、「従業員の確保難」28.6%（前期差なし）と続いた。

前回調査時（令和4年1月～3月期）も、「原材料価格の上昇」が最も高く、3期連続の100.0%となった。続いて「原材料費・人件費以外の経費の増加」も高く、今回、「従業員の確保難」が再浮上した。

一方、「需要の停滞」は、今回下降した。

なお、「原材料価格の上昇」等「材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」と「従業員の確保難」は、全業種で上位にあがっており、「原材料費・人件費以外の経費の増加」は、卸売業・小売業で上位にあがっている。

## ② 建設業



■ は前回調査時（令和4年1月～3月期）

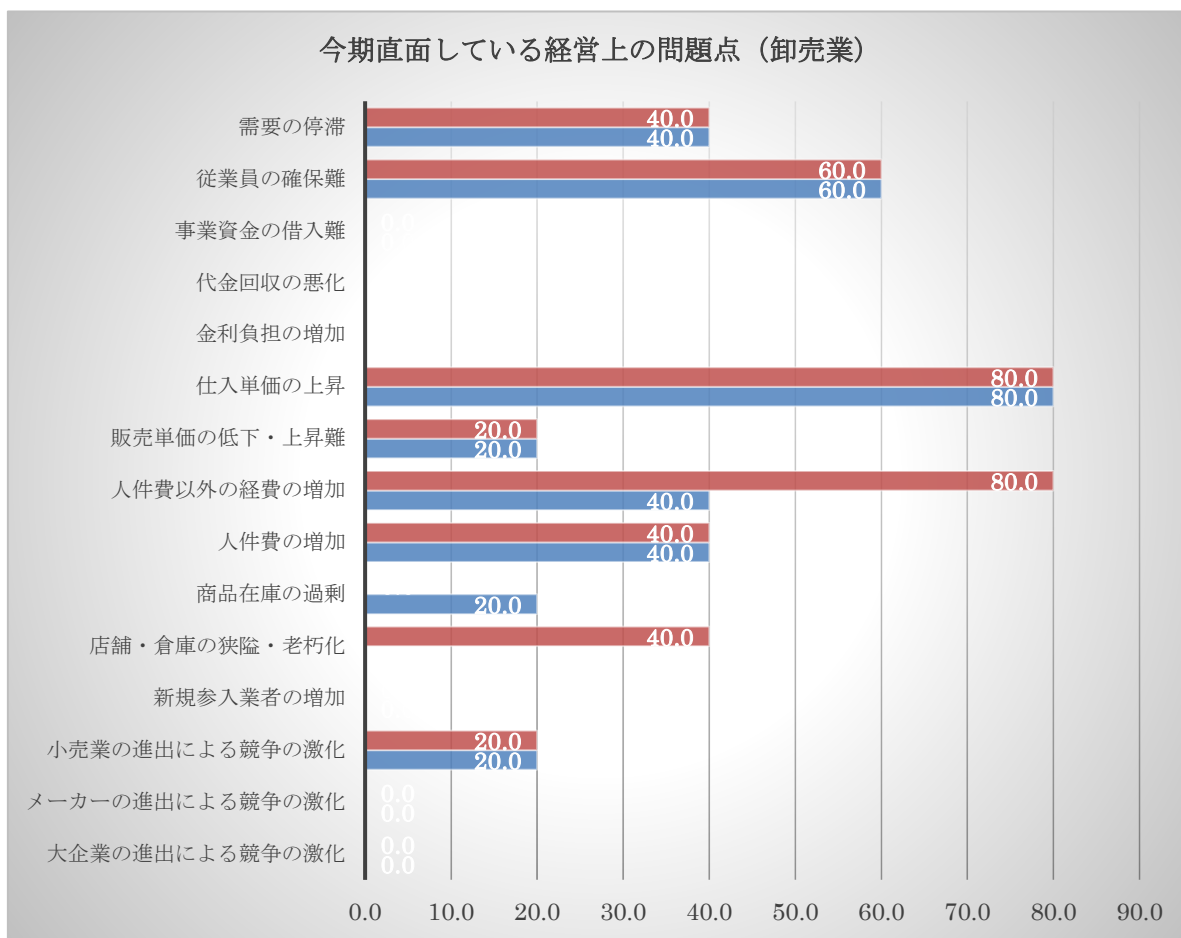
■ は今回調査時（令和4年4月～6月期）

今期の建設業における経営上の問題点は、「材料価格の上昇」86.2%（前期差 16.2%増）が最も高く、「従業員の確保難」34.5%（前期差 2.2%減）、「下請け業者の確保難」27.6%（前期差 17.6%増）・「下請け単価の上昇」同（前期差 20.9%増）・「材料の入手難」同（前期差 9.1%減）と続いた。

前回調査時（令和4年1月～3月期）も、「材料価格の上昇」が最も高く、「従業員の確保難」・「材料の入手難」も高かった。「従業員の確保難」は、本調査開始以来17期連続で上位にあがっている。今回、「下請け業者の確保難」・「下請け単価の上昇」が再浮上し、「熟練技術者の確保難」は下降した。

なお、「材料価格の上昇」等「原材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」と「従業員の確保難」は、全業種で上位にあがっている。

### ③ 卸売業



■ は前回調査時（令和4年1月～3月期）

■ は今回調査時（令和4年4月～6月期）

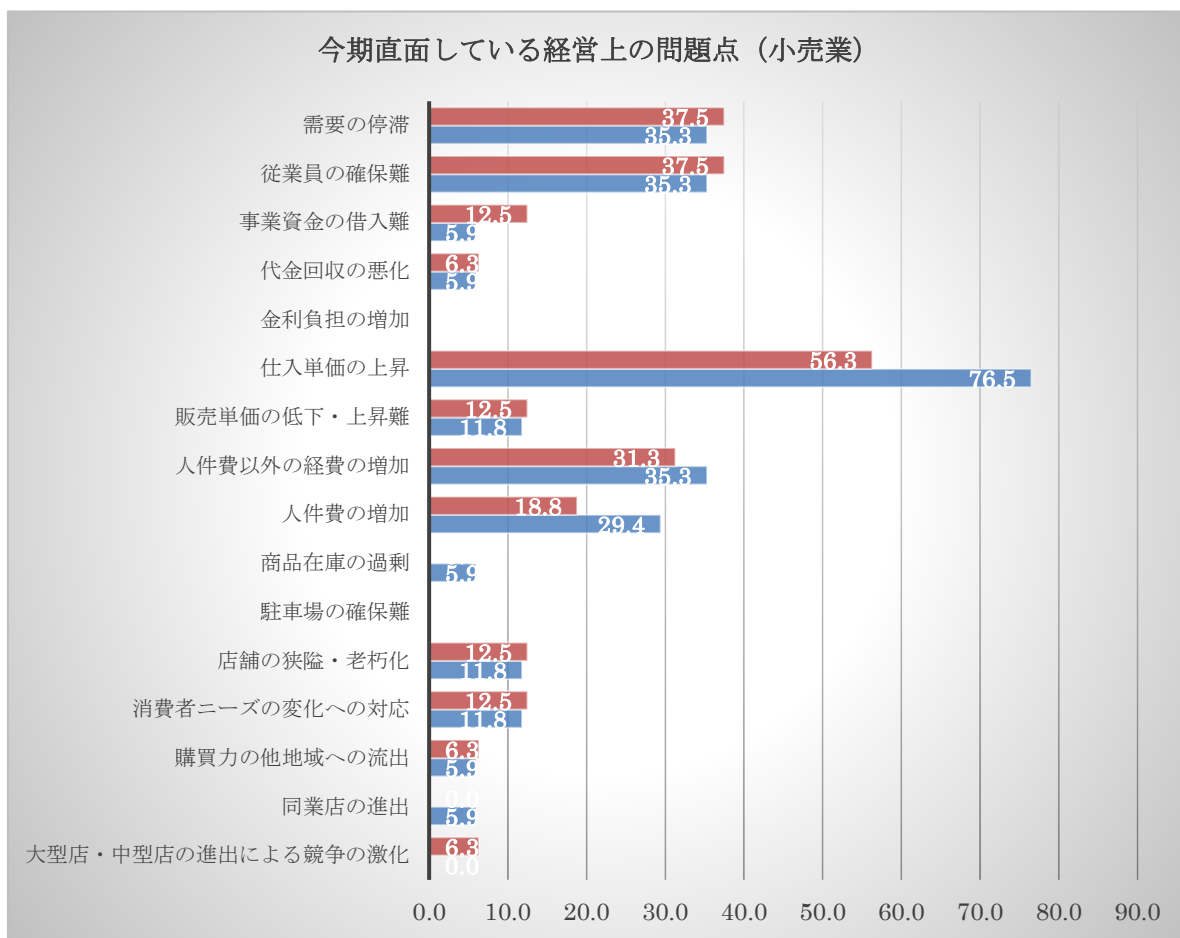
今期の卸売業における経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」80.0%（前期差なし）が最も高く、「従業員の確保難」60.0%（前期差なし）、「需要の停滞」40.0%（前期差なし）・「人件費以外の経費の増加」同（前期差40.0%減）・「人件費の増加」同（前期差なし）と続いた。

前回調査時（令和4年1月～3月期）も、「仕入単価の上昇」は最上位にあがり、これで7期連続最上位にあがっている。「従業員の確保難」や「人件費以外の経費の増加」も高かった。「需要の停滞」と「人件費の増加」は再浮上した。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」と「従業員の確保難」は、全業種で上位にあがっており、「需要の停滞」は小売業で、「原材料費・人件費以外の経費の増加」は製造業・小売業で、「人件費の増加」はサービス業で上位にあがっている。



#### ④ 小売業



■ は前回調査時（令和4年1月～3月期）

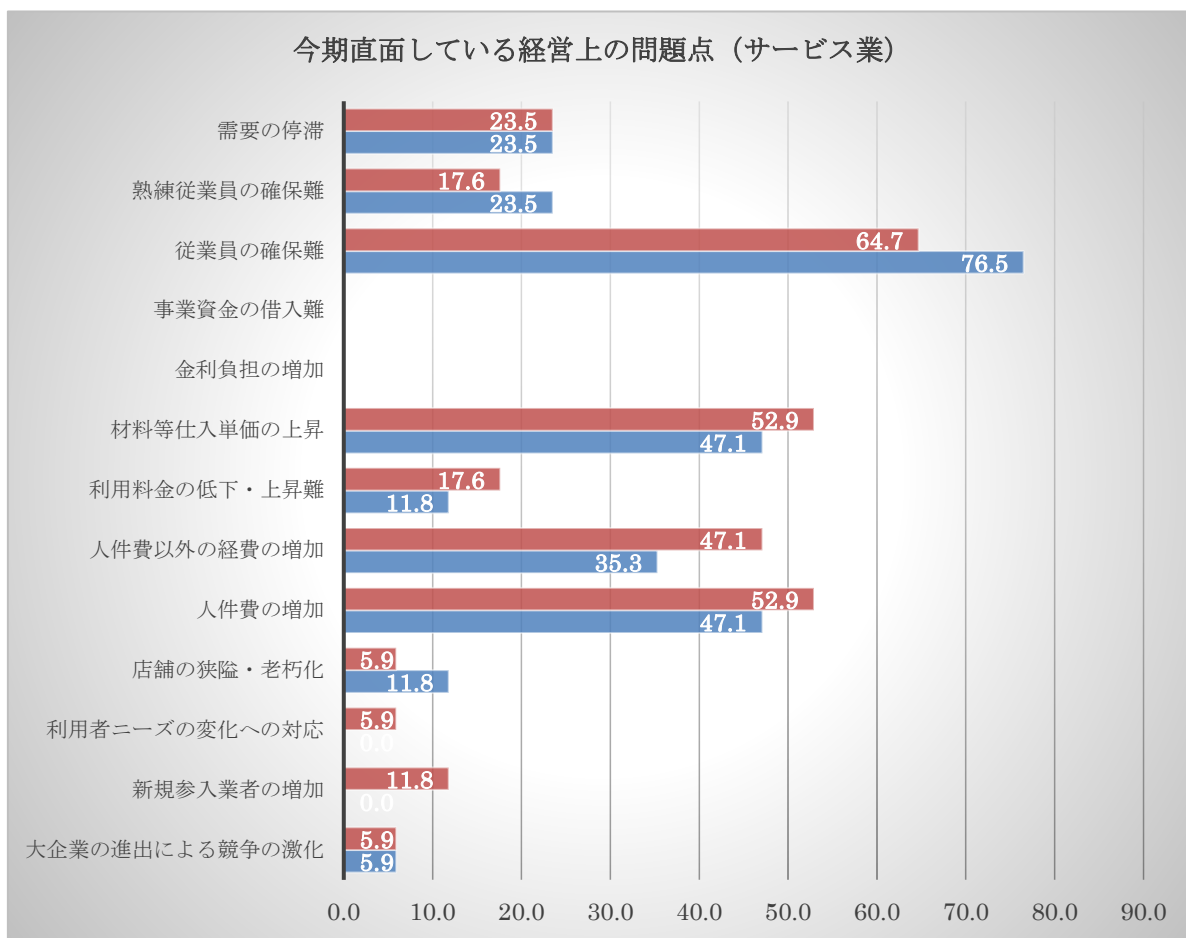
■ は今回調査時（令和4年4月～6月期）

今期の小売業における経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」76.5%（前期差 20.2%増）が最も高く、「需要の停滞」35.3%（前期差 2.2%減）・「従業員の確保難」同（同）・「人件費以外の経費の増加」同（前期差 4.0%増）と続いた。

前回調査時（令和4年1月～3月期）も、「仕入単価の上昇」が最も高く、「需要の停滞」・「従業員の確保難」も高かった。今回、「人件費以外の経費の増加」は、本調査開始以来初めて浮上した。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」と「従業員の確保難」は、全業種で上位にあがっており、「需要の停滞」は卸売業で、「人件費以外の経費の増加」は製造業・卸売業で高かった。

## ⑤ サービス業



■ は前回調査時（令和4年1月～3月期）

■ は今回調査時（令和4年4月～6月期）

今期のサービス業における経営上の問題点は、「従業員の確保難」76.5%（前期差 11.8%増）が最も高く、「材料等仕入単価の上昇」47.1%（前期差 5.8%減）・「人件費の増加」同（同）と続いた。

前回調査時（令和4年1月～3月期）も、「従業員の確保難」が最も高く、「材料等仕入単価の上昇」や「人件費の増加」も高かった。「人件費の増加」は、これで16期連続上位にあがっている。

なお、「材料等仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・仕入単価の上昇」と「従業員の確保難」は、全業種で上位にあがっており、「人件費の増加」は卸売業でも上位にあがっている。

## DI時系列表

### 1. 業況判断DI

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
今期の水準	製造業	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 42.9	▲ 100.0	▲ 66.7	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 57.1
	建設業	▲ 44.9	▲ 14.3	▲ 6.6	▲ 17.9	▲ 25.8	▲ 34.5	▲ 26.6	▲ 23.3	▲ 6.9
	卸売業	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 28.6	▲ 62.5	▲ 28.6	▲ 18.8	▲ 40.0	▲ 73.3	▲ 38.5	▲ 56.3	▲ 35.3
	サービス業	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 26.6	▲ 46.2	▲ 33.3	▲ 38.8	▲ 11.8	▲ 52.9	▲ 17.6
	全業種	▲ 52.8	▲ 41.1	▲ 24.3	▲ 29.4	▲ 36.8	▲ 47.2	▲ 30.6	▲ 44.0	▲ 21.3
前期比	製造業	▲ 71.4	▲ 14.3	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 57.1	▲ 42.8
	建設業	▲ 24.2	3.5	3.3	▲ 14.3	▲ 19.3	0.0	▲ 13.4	▲ 30.0	0.0
	卸売業	0.0	40.0	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	20.0
	小売業	▲ 21.4	6.2	0.0	▲ 25.0	▲ 66.7	▲ 68.7	▲ 26.7	▲ 31.2	▲ 23.6
	サービス業	▲ 33.3	0.0	▲ 46.7	▲ 38.5	5.5	▲ 11.1	▲ 23.5	▲ 35.3	35.3
	全業種	▲ 28.5	4.1	▲ 17.1	▲ 29.4	▲ 22.3	▲ 20.6	▲ 24.3	▲ 37.3	0.0
前年同期比	製造業	▲ 100.0	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 42.8
	建設業	▲ 41.4	▲ 21.5	▲ 10.0	▲ 10.8	▲ 6.4	▲ 17.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0
	卸売業	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0
	小売業	▲ 28.5	▲ 68.7	▲ 35.7	▲ 37.5	▲ 46.6	▲ 81.3	▲ 33.3	▲ 62.5	▲ 29.4
	サービス業	▲ 80.0	▲ 58.8	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 5.6	▲ 44.4	5.9	▲ 41.1	17.7
	全業種	▲ 55.8	▲ 49.3	▲ 28.6	▲ 26.5	▲ 18.4	▲ 39.7	▲ 23.0	▲ 40.0	▲ 6.7

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
今期比	製造業	0.0	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 42.9	16.6	▲ 85.7	▲ 85.7	▲ 28.5
	建設業	10.3	3.5	▲ 20.0	▲ 21.4	9.7	▲ 27.6	▲ 36.7	▲ 30.0	▲ 6.9
	卸売業	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 75.0	0.0	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 80.0	20.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 57.1	18.8	▲ 42.9	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 18.8	▲ 26.7	▲ 12.5	0.0
	サービス業	▲ 13.4	▲ 17.6	▲ 40.0	0.0	5.6	▲ 27.7	▲ 5.9	11.8	11.7
	全業種	▲ 11.5	▲ 2.7	▲ 37.2	▲ 25.0	▲ 9.2	▲ 21.9	▲ 35.1	▲ 18.7	▲ 5.3
前年同期比	製造業	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 42.8
	建設業	▲ 13.8	3.6	▲ 16.7	▲ 21.5	▲ 9.7	▲ 38.0	▲ 43.3	▲ 40.0	0.0
	卸売業	▲ 100.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 85.7	▲ 43.8	▲ 64.3	▲ 18.7	▲ 20.0	▲ 43.8	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 5.9
	サービス業	▲ 66.7	▲ 52.9	▲ 46.6	7.7	▲ 11.1	▲ 27.7	5.9	▲ 11.8	5.9
	全業種	▲ 50.0	▲ 32.9	▲ 40.0	▲ 20.6	▲ 22.4	▲ 37.0	▲ 36.5	▲ 34.7	▲ 6.6

### 2. 売上額DI

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
前期比	製造業	▲ 71.4	▲ 14.3	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 71.4
	建設業	▲ 41.4	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16.1	3.4	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 10.4
	卸売業	▲ 20.0	40.0	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	75.0	▲ 40.0	▲ 80.0	20.0
	小売業	▲ 35.7	0.0	▲ 7.2	▲ 12.5	▲ 80.0	▲ 68.7	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 29.4
	サービス業	▲ 33.3	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 53.8	22.2	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 47.0	29.4
	全業種	▲ 40.0	0.0	▲ 27.2	▲ 26.5	▲ 19.8	▲ 19.2	▲ 25.7	▲ 34.7	▲ 9.3
前年同期比	製造業	▲ 100.0	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 14.3
	建設業	▲ 34.5	▲ 17.9	▲ 30.0	▲ 21.4	▲ 6.5	▲ 27.6	▲ 30.0	▲ 26.7	10.3
	卸売業	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 50.0	▲ 68.8	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 66.6	▲ 81.3	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 17.7
	サービス業	▲ 73.3	▲ 58.8	▲ 13.4	▲ 46.1	0.0	▲ 61.1	▲ 11.8	▲ 41.1	17.7
	全業種	▲ 57.1	▲ 49.3	▲ 35.7	▲ 35.3	▲ 21.0	▲ 46.6	▲ 27.0	▲ 40.0	1.3

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
前年同期比	製造業	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 33.3	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 42.8
	建設業	▲ 24.1	▲ 7.2	▲ 10.0	▲ 14.2	▲ 9.7	▲ 31.1	▲ 50.0	▲ 53.3	0.0
	卸売業	▲ 100.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 85.7	▲ 56.3	▲ 64.3	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 50.0	▲ 33.4	▲ 25.0	5.9
	サービス業	▲ 66.7	▲ 47.0	▲ 53.3	0.0	▲ 11.1	▲ 27.8	0.0	▲ 11.8	0.0
	全業種	▲ 54.3	▲ 38.3	▲ 38.6	▲ 22.1	▲ 26.4	▲ 35.6	▲ 39.2	▲ 38.7	▲ 5.3

### 3. 採算（経常利益）D I

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
今期の水準	製造業	▲ 57.1	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 42.8	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 71.4	▲ 57.1
	建設業	▲ 3.5	17.9	23.3	0.0	▲ 3.2	6.9	10.0	3.4	17.2
	卸売業	▲ 20.0	0.0	50.0	▲ 25.0	0.0	25.0	0.0	▲ 60.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 14.3	▲ 6.2	7.2	18.8	▲ 6.7	▲ 26.7	▲ 7.7	▲ 25.0	0.0
	サービス業	▲ 26.7	5.9	▲ 6.7	▲ 7.7	0.0	▲ 5.5	5.9	▲ 5.9	29.4
	全業種	▲ 17.1	2.8	10.0	▲ 5.9	▲ 6.6	▲ 5.6	0.0	▲ 16.0	6.7
前年同期比	製造業	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4
	建設業	▲ 44.9	▲ 10.7	▲ 16.7	▲ 10.7	▲ 12.9	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 20.0	6.9
	卸売業	▲ 100.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0
	小売業	▲ 35.7	▲ 62.5	▲ 57.1	▲ 37.5	▲ 60.0	▲ 68.8	▲ 53.3	▲ 56.2	▲ 35.3
	サービス業	▲ 60.0	▲ 58.8	▲ 20.0	▲ 38.5	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 17.6	▲ 58.8	0.0
	全業種	▲ 55.8	▲ 43.8	▲ 31.4	▲ 26.5	▲ 27.6	▲ 34.3	▲ 39.2	▲ 45.3	▲ 12.0

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 50.0	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 57.1
	建設業	▲ 34.5	▲ 10.8	▲ 6.6	▲ 17.8	▲ 6.5	▲ 34.5	▲ 53.4	▲ 46.7	▲ 13.8
	卸売業	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 64.3	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 62.5	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 23.5
	サービス業	▲ 73.3	▲ 47.0	▲ 53.3	▲ 7.7	▲ 27.7	▲ 33.3	0.0	▲ 17.7	▲ 17.7
	全業種	▲ 55.7	▲ 39.7	▲ 35.7	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 42.5	▲ 45.9	▲ 40.0	▲ 22.7

### 4. 資金繰りD I

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
前期比	製造業	▲ 57.1	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 28.6
	建設業	▲ 17.3	0.0	3.3	7.2	12.9	0.0	▲ 10.0	▲ 6.7	6.9
	卸売業	▲ 20.0	0.0	25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 20.0	20.0
	小売業	▲ 14.3	▲ 25.0	0.0	0.0	▲ 13.3	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 37.5	0.0
	サービス業	▲ 20.0	0.0	▲ 6.6	▲ 7.7	▲ 5.5	▲ 5.5	0.0	▲ 17.6	5.9
	全業種	▲ 21.4	▲ 6.9	0.0	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 11.0	▲ 12.1	▲ 20.0	2.6
前年同期比	製造業	▲ 42.8	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 28.6
	建設業	▲ 10.4	3.6	6.6	10.7	9.6	3.5	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 3.4
	卸売業	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0
	小売業	▲ 14.3	▲ 37.5	0.0	▲ 6.3	▲ 6.6	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 37.5	▲ 11.7
	サービス業	▲ 13.3	▲ 5.9	▲ 6.6	0.0	0.0	▲ 5.6	▲ 5.9	▲ 5.9	0.0
	全業種	▲ 15.8	▲ 11.0	1.4	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 18.7	▲ 6.7

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
前年同期比	製造業	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 42.9
	建設業	▲ 13.8	7.2	▲ 3.3	▲ 10.7	6.4	▲ 13.8	▲ 23.3	▲ 26.7	▲ 3.4
	卸売業	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 35.8	▲ 25.0	▲ 21.4	0.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 33.3	▲ 12.5	▲ 17.6
	サービス業	▲ 13.3	0.0	▲ 13.3	0.0	▲ 11.1	▲ 5.6	▲ 11.8	0.0	▲ 5.9
	全業種	▲ 20.0	▲ 9.6	▲ 11.4	▲ 11.7	▲ 10.5	▲ 16.4	▲ 25.7	▲ 18.7	▲ 12.0

### 5. 従業員（含む 臨時・パート）D I

#### (1) 今期結果

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
今期の水準	製造業	▲ 14.3	▲ 42.9	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 28.6
	建設業	▲ 48.3	▲ 64.3	▲ 46.7	▲ 60.7	▲ 51.6	▲ 51.7	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 55.2
	卸売業	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 40.0	0.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 35.8	▲ 37.5	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 38.5	▲ 43.8	▲ 47.1
	サービス業	▲ 33.3	▲ 41.2	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 47.0	▲ 47.0	▲ 70.6
	全業種	▲ 40.0	▲ 49.3	▲ 32.8	▲ 44.2	▲ 43.5	▲ 41.6	▲ 45.8	▲ 44.0	▲ 54.7
前年同期比	製造業	▲ 57.1	▲ 42.9	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9
	建設業	▲ 17.3	0.0	▲ 10.0	▲ 7.1	9.6	▲ 10.3	▲ 6.7	▲ 3.3	0.0
	卸売業	▲ 80.0	▲ 80.0	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 21.4	▲ 37.5	▲ 14.3	▲ 18.8	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 26.6	▲ 18.8	▲ 35.3
	サービス業	0.0	0.0	0.0	7.7	▲ 22.2	▲ 38.9	▲ 41.2	▲ 29.4	▲ 17.7
	全業種	▲ 22.8	▲ 17.9	▲ 7.2	▲ 7.3	▲ 5.2	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 18.7	▲ 17.4

#### (2) 来期見通し

	業種	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
前年同期比	製造業	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 42.9	0.0	▲ 28.6	16.7	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9
	建設業	▲ 20.7	▲ 7.2	3.4	▲ 3.6	0.0	3.4	▲ 13.4	6.6	▲ 6.9
	卸売業	▲ 60.0	▲ 60.0	25.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 14.3	▲ 18.8	0.0	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 12.5	0.0
	サービス業	6.6	▲ 11.7	▲ 6.7	▲ 7.7	▲ 22.2	▲ 44.4	▲ 41.2	▲ 17.6	11.7
	全業種	▲ 15.7	▲ 17.8	▲ 2.8	▲ 5.9	▲ 13.2	▲ 17.8	▲ 28.4	▲ 8.0	▲ 5.3

## 今期直面している経営上の問題点時系列表

※ 表中の網掛けの色 ■ は1位を、■ は2位を、■ は3位を示しています。

### 1. 製造業

	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
需要の停滞	57.1	71.4	28.6	57.1	71.4	33.3	28.6	42.9	14.3
熟練技術者の確保難	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	16.7	28.6	14.3	0.0
従業員の確保難	14.3	28.6	28.6	28.6	28.6	16.7	14.3	28.6	28.6
事業資金の借入難	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
取引条件の悪化	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	14.3	0.0
金利負担の増加	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製品（加工）単価の低下・上昇難	0.0	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0	42.9	0.0	14.3
原材料費・人件費以外の経費の増加	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	16.7	28.6	57.1	71.4
人件費の増加	42.9	42.9	42.9	28.6	28.6	66.7	28.6	14.3	14.3
原材料の不足	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	16.7	0.0	14.3	14.3
原材料価格の上昇	42.9	57.1	57.1	57.1	71.4	66.7	100.0	100.0	100.0
生産設備の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生産設備の不足・老朽化	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6	16.7	28.6	28.6	14.3
製品ニーズの変化への対応	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0
新規参入業者の増加	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0

### 2. 建設業

	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
民間需要の停滞	34.5	25.0	30.0	25.0	19.4	6.9	10.0	20.0	10.3
官公需要の停滞	24.1	17.9	23.3	14.3	29.0	17.2	33.3	20.0	17.2
下請業者の確保難	20.7	25.0	30.0	28.6	32.3	24.1	23.3	10.0	27.6
熟練技術者の確保難	48.3	46.4	46.7	46.4	45.2	37.9	23.3	36.7	20.7
従業員の確保難	37.9	57.1	53.3	60.7	38.7	48.3	40.0	36.7	34.5
事業資金の借入難	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
取引条件の悪化	6.9	0.0	3.3	0.0	3.2	3.4	3.3	3.3	3.4
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0
下請け単価の上昇	10.3	28.6	16.7	28.6	19.4	20.7	26.7	6.7	27.6
請負単価の低下・上昇難	6.9	14.3	13.3	14.3	6.5	10.3	10.0	16.7	13.8
材料費・人件費以外の経費の増加	10.3	10.7	13.3	10.7	9.7	6.9	26.7	13.3	13.8
人件費の増加	24.1	21.4	26.7	14.3	22.6	20.7	23.3	26.7	24.1
材料の入手難	0.0	3.6	3.3	7.1	22.6	27.6	43.3	36.7	27.6
材料価格の上昇	20.7	25.0	26.7	39.3	54.8	62.1	56.7	70.0	86.2
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4

### 3. 卸売業

	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
需要の停滞	80.0	60.0	50.0	50.0	40.0	25.0	0.0	40.0	40.0
従業員の確保難	40.0	40.0	50.0	25.0	40.0	50.0	60.0	60.0	60.0
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
代金回収の悪化	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕入単価の上昇	0.0	40.0	50.0	75.0	80.0	75.0	80.0	80.0	80.0
販売単価の低下・上昇難	40.0	20.0	25.0	50.0	20.0	50.0	20.0	20.0	20.0
人件費以外の経費の増加	20.0	40.0	25.0	20.0	20.0	75.0	40.0	80.0	40.0
人件費の増加	20.0	20.0	0.0	50.0	40.0	25.0	20.0	40.0	40.0
商品在庫の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	20.0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業の進出による競争の激化	20.0	20.0	25.0	25.0	20.0	25.0	20.0	20.0	20.0
メーカーの進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0

#### 4. 小売業

	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
需要の停滞	57.1	43.8	42.9	37.5	53.3	50.0	26.7	37.5	35.3
従業員の確保難	35.7	43.8	28.6	31.3	46.7	50.0	53.3	37.5	35.3
事業資金の借入難	7.1	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	12.5	5.9
代金回収の悪化	14.3	6.3	14.3	6.3	6.7	6.3	6.7	6.3	5.9
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕入単価の上昇	14.3	12.5	21.4	31.3	53.3	43.8	33.3	56.3	76.5
販売単価の低下・上昇難	14.3	12.5	7.1	6.3	13.3	12.5	6.7	12.5	11.8
人件費以外の経費の増加	21.4	18.8	7.1	12.5	6.7	6.3	20.0	31.3	35.3
人件費の増加	35.7	37.5	35.7	56.3	20.0	31.3	46.7	18.8	29.4
商品在庫の過剰	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
駐車場の確保難	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
店舗の狭隘・老朽化	7.1	18.8	7.1	6.3	0.0	6.3	6.7	12.5	11.8
消費者ニーズの変化への対応	28.6	37.5	35.7	31.3	26.7	25.0	26.7	12.5	11.8
購買力の他地域への流出	0.0	6.3	14.3	0.0	0.0	6.3	6.7	6.3	5.9
同業店の進出	0.0	6.3	0.0	0.0	6.7	6.3	0.0	0.0	5.9
大型店・中型店の進出による競争の激化	7.1	12.5	7.1	6.3	6.7	6.3	0.0	6.3	0.0

#### 5. サービス業

	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6
需要の停滞	60.0	52.9	53.3	38.5	44.4	33.3	11.8	23.5	23.5
熟練従業員の確保難	33.3	35.3	33.3	38.5	27.8	22.2	23.5	17.6	23.5
従業員の確保難	40.0	29.4	26.7	46.2	38.9	27.8	52.9	64.7	76.5
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金利負担の増加	0.0	5.9	6.7	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
材料等仕入単価の上昇	0.0	11.8	0.0	23.1	27.8	5.6	35.3	52.9	47.1
利用料金の低下・上昇難	13.3	11.8	6.7	7.7	16.7	22.2	17.6	17.6	11.8
人件費以外の経費の増加	13.3	17.6	6.7	30.8	16.7	33.3	29.4	47.1	35.3
人件費の増加	53.3	29.4	53.3	38.5	38.9	27.8	35.3	52.9	47.1
店舗の狭隘・老朽化	0.0	5.9	6.7	23.1	22.2	27.8	29.4	5.9	11.8
利用者ニーズの変化への対応	13.3	17.6	13.3	0.0	16.7	22.2	11.8	5.9	0.0
新規参入業者の増加	0.0	5.9	0.0	7.7	11.1	5.6	17.6	11.8	0.0
大企業の進出による競争の激化	6.7	0.0	6.7	7.7	5.6	5.6	11.8	5.9	5.9